

令和8年度 津市立白山中学校 第3学年 技術科 シラバス

教科の目標

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生活や社会で利用されている材料，加工，生物育成，エネルギー変換 及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付け，技術と生活や社会，環境との関わりについて理解を深める。

(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，製作図等に表現し，試作等を通じて具体化し，実践を評価・改善するなど，課題を解決する力を養う。

(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

第3学年 技術

1 目標

生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての基礎的な理解を図り，それらに係る技能を身に付け，エネルギー変換の技術と生活や社会，環境との関わりについて理解を深めるとともに，生活や社会の中からエネルギー変換の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力，よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて適切かつ誠実にエネルギー変換の技術を工夫し創造しようとする態度を養う。

家庭菜園で用いられる伝統的な技術や，産業で用いられている生物育成の技術の仕組み，開発の経緯や意図を調べる活動などを通して，作物，動物および水産生物の成長，生態についての科学的な原理・法則と，生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを理解するとともに，生物育成の技術の見方・考え方を働かせ，進んで生物育成の技術と関わり，主体的に理解し，技能を身に付けようとする態度を養う。

2 評価基準と評価の方法

知識・技能	定期テスト，学習プリント等における記述，製作活動で適切な作業を行っているか等の観察。
思考力・判断力・表現力	定期テスト，学習プリント等における論述や，製作活動における問題解決能力。
主体的に学習に取り組む態度	授業中における発言や行動の観察，授業のふりかえりにおける記述。

3 使用教材

- ・教科書 東京書籍「新しい技術・家庭（技術分野）未来を創る Technology」
- ・技術・家庭ノート技術分野
- ・ラジオ教材

・生物育成教材

4 学習方法についてのアドバイス

○学校

- ・授業において，問われた内容や自分の考えを具体的に説明できるようにする。
- ・安全・適切な作業ができるようグループで協力する。

○家庭

- ・授業で学習したことが生活や社会でどのように活用されているか意識する。
- ・学習した内容を自らの言葉で説明できるようにする。

5 年間学習指導計画

月	単元となる学習内容	観点別評価基準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	・生活や社会を支えるエネルギー変換の技術	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換についての科学的な原理・法則と，エネルギー変換の基礎的な技術の仕組みを説明できる。 ◇ワークシート，作品，定期試験	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り，エネルギー変換の技術の見方・考え方に気付くことができる。 ◇ワークシート，作品，定期試験	<ul style="list-style-type: none"> ・進んでエネルギー変換の技術と関わり，主体的に理解し，技術を身に付けようとしている。 ◇授業観察，振り返り
7 9 10	・エネルギー変換の技術による問題の解決	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・適切に製作・実装することができ，製作品の動作点検及び，調整等ができる。 ◇ワークシート，作品，定期試験	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の見方・考え方を働かせて，問題を発見し，自分なりの課題を設定することができる。 ・設計に基づく合理的な解決作業を決定できる。 ◇ワークシート，作品，定期試験	<ul style="list-style-type: none"> ・他者と協働して，粘り強く取り組もうとしている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって，解決策を構想しようとしている。 ◇授業観察，振り返り
11	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換の技術の最適化 ・これからのエネルギー変換の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換の技術が生活や社会に果たす役割や影響を踏まえ，エネルギー変換の技 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会の実現を目指して，エネルギー変換の技術を評価し，適切な選択，管理・運用の仕方について提 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会の実現を目指して，エネルギー変換の技術を工夫し，創造していこうとしている。 ◇授業観察，振り返り

		術の最適化について説明できる。 ◇ワークシート	言できる。 ◇ワークシート	
12 1 2 3	生活や社会を支える生物育成の技術 ・生物育成の技術による問題の解決 ・これからの生物育成の技術	<ul style="list-style-type: none"> ・作物, 動物及び水産生物の成長, 生態などについての科学的な原理・法則を説明できる。 ・生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを説明できる。 ・育成計画に沿い, 観察や検査の結果を踏まえ, 安全・適切に育成環境の調整や, 作物の管理・収穫ができる。 ・これまでの学習を踏まえ, 生物育成の技術の役割や影響, 最適化について説明できる。 ◇ワークシート, 定期テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・生物育成の技術に込められた工夫を読み取り, 生物育成の技術が最適化されてきたことに気付くことができる。 ・生物育成の技術に関わる問題を見いだして課題を設定できる。 ・課題の解決策を条件を踏まえて構想し, 育成計画表等に表すことができる。 ・育成計画に基づき, 合理的な解決作業を決定できる。 ・よりよい社会の構築を目指して, 生物育成の技術を評価し, 適切な選択, 管理・運用の在り方について提言できる。 ◇ワークシート, 定期テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで生物育成の技術と関わり, 主体的に理解し, 技能を身に付けようとしている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって, 解決策を構想しようとしている。 ・自らの問題解決とその過程を振り返り, よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。 ・よりよい社会の構築を目指して, 生物育成の技術を進んで工夫しようとしている。 ◇ワークシート, 授業観察, 振り返り